

観光人類学Ⅱ

科目ナンバリング CUA-202

選択 2単位

渡部 瑞希

1. 授業の概要(ねらい)

観光地に行くと、気が大きくなってついおカネを使いすぎてしまう…そんな経験はないでしょうか。よくよく考えてみると、観光地の食事や土産物は、いわゆる「相場」よりも少し高めに設定されているとは思いませんか？そうであるにも関わらず、私たちは観光地で思い切り遊んでとにかく消費してしまいます。なぜでしょうか？もしかすると観光は、消費を促すうってつけの産業なのかもしれません。

そこで本講義では、主としてディズニーランドを例に取り上げ、消費が加速する本質をさまざまなパースペクティブから学習していきます。「つつい買ってしまう」、そんな消費者の欲望を知ることは、「売れる観光商品」を生み出す上でも必要不可欠です。

2. 授業の到達目標

- ・なぜ人は観光を必要とするのか？その本質を理解する
- ・なぜ人は過剰消費に向かうのか？消費欲の本質を理解し、消費者の1人である自身の経験に置き換えて思考できる
- ・「消費する＝売れる」要因を知ることで、観光マーケティングに役立てる

3. 成績評価の方法および基準

平常点30点(受講態度10%、コメントペーパーと事前学習 20%)

試験 70%(講義内の小テスト 30%、期末試験 40%)

4. 教科書・参考文献

参考文献

ボードリヤール・ジャン1995『消費社会の神話と構造』紀伊國屋書店 橋本和也2011『観光経験の人類学』世界思想ゼミナール リッツァ・ジョージ2009『消費社会の魔術的位相ーディズニーワールドからサイバーモ

ールまで』明石書店
ブライマン、A、2004『ディズニー化する社会ー文化・消費・労働とグローバリゼーション』明石書店

5. 準備学修の内容

- ・授業でとりあげるテーマに関連する情報を、事前学習として授業前に読んでおく(→理解度が変わります)。
- ・講義後にコメントペーパーor課題を提示します。

6. その他履修上の注意事項

講義形式の授業ですが、人数次第では現地実習が入ります。各、5000円から6000円程度かかります。講義内で提示した事例や理論に対し、自身も1人の消費者として常に考えながら講義に望んでください。当然のことながら私語は厳禁。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 人はなぜ観光を必要とするのかー消費の基礎理論から
- 【第3回】 観光客は観光の現場で何を消費しているのかー観光人類学の基礎理論から
- 【第4回】 観光消費のメカニズム①ーマクドナルド化と魔術的消費
- 【第5回】 観光消費のメカニズム②ーハイパー・リアリティとバーチャル・リアリティ
- 【第6回】 小テスト・現地実習の方法論
- 【第7回】 ディズニーのアニメーション戦略ーターゲットイングからストーリーの作成へ
- 【第8回】 ディズニーの空間配置ー合理的に創られた「夢と魔法の国」
- 【第9回】 アトラクションのしかけ
- 【第10回】 ディズニーの商品戦略
- 【第11回】 ディズニーのホスピタリティ
- 【第12回】 ディズニーの人材育成
- 【第13回】 現地実習
- 【第14回】 実習報告
- 【第15回】 まとめ